

# 調布市 洪水・内水ハザードマップ

Chofu City Flood and Inland Water Hazard Map

保存版  
令和5年3月

風水害の被害を最小限にするためには、日頃からお住まいの地域の水害リスクを確認のうえ、日頃の備えや災害時の危険箇所、避難場所について正確な情報を知ることが何より大切です。災害時は普段からの備えが重要となります。本マップを活用いただき、いざという時にあわてず行動できるよう、事前の準備をお願いします。

## ハザードマップの使い方

- 1 自宅周辺の水害等のリスクを知る**  
2面のハザードマップの見方を参考に、地図面で自宅周辺の水害等のリスクを確認しましょう。
- 2 いつ・どんな行動をとるか考える**  
3面のフローチャートを使って避難場所や避難するタイミングを確認しましょう。また、自宅できる風水害対策(5面)、情報の入手方法(6面)を確認しておきましょう。
- 3 ハザードマップで確認した内容をもとに、風水害時のタイムラインを作成する**  
4面を使って自分だけのマイ・タイムライン(避難行動計画)を作成してみましょう。

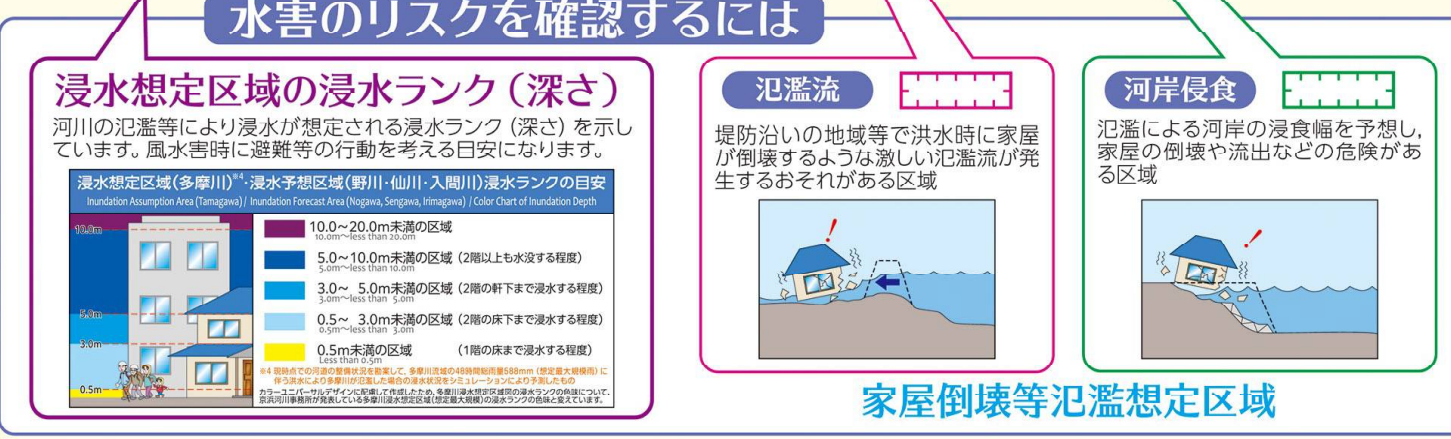
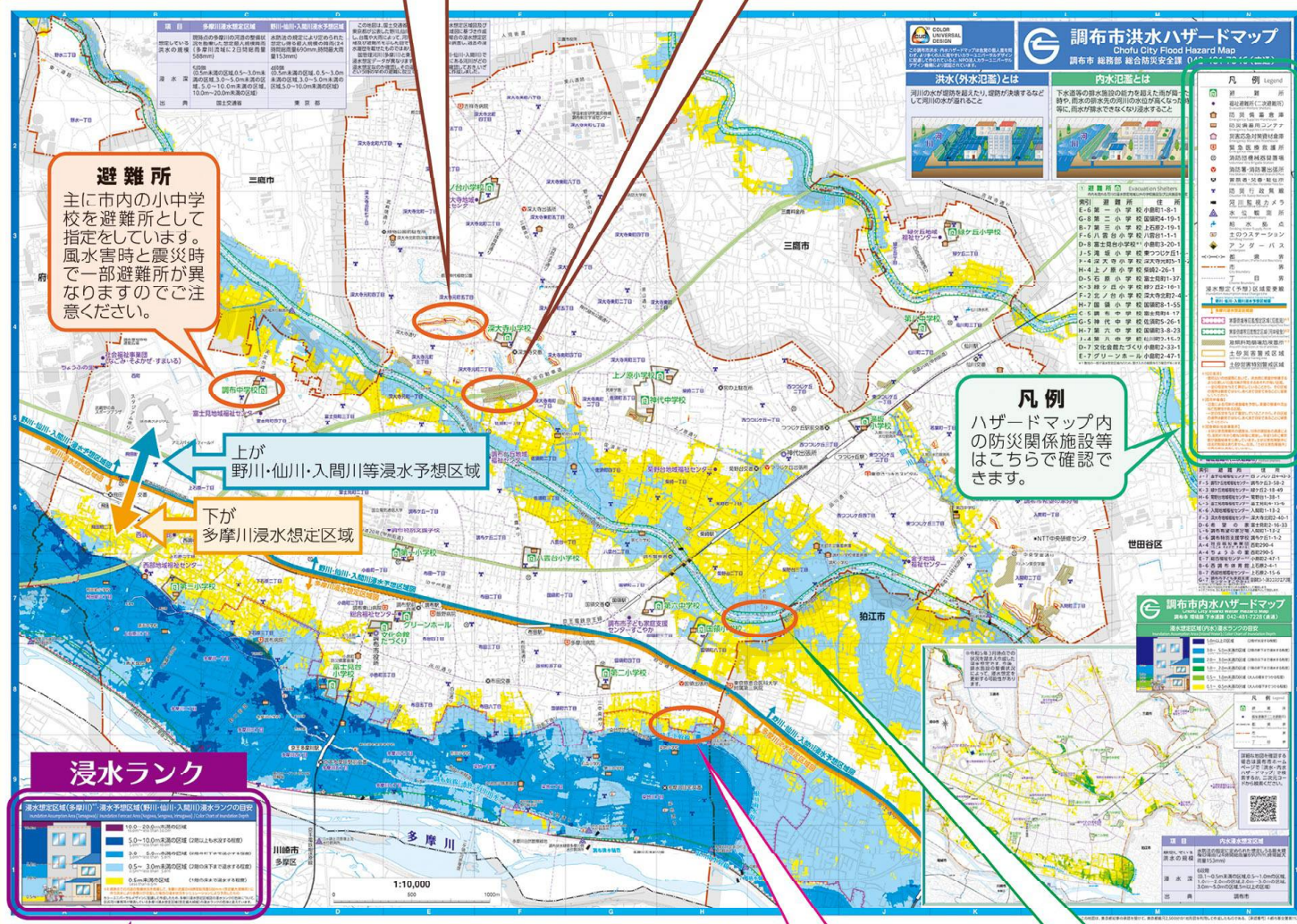
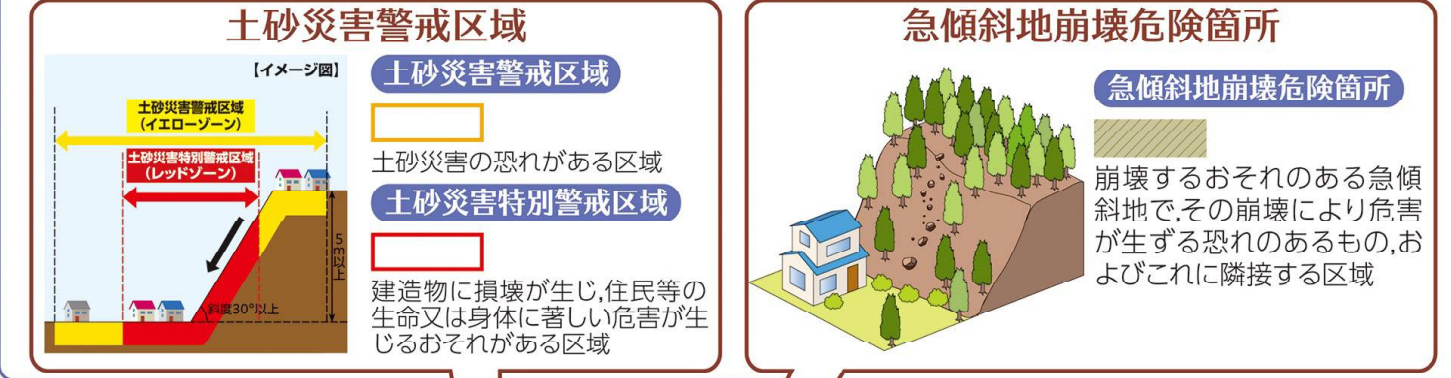
**使用上の注意**  
雨の降り方は複雑であるため、想定とは異なる浸水深さとなり、浸水が想定されていない区域でも浸水が発生する場合があります。

編者・発行 調布市 総務部 総合防災安全課  
TEL 042-481-7346(直通) FAX 042-481-7255  
令和5年3月 制作・印刷 内外印刷株式会社

## 1 自宅周辺の水害等のリスクを知る

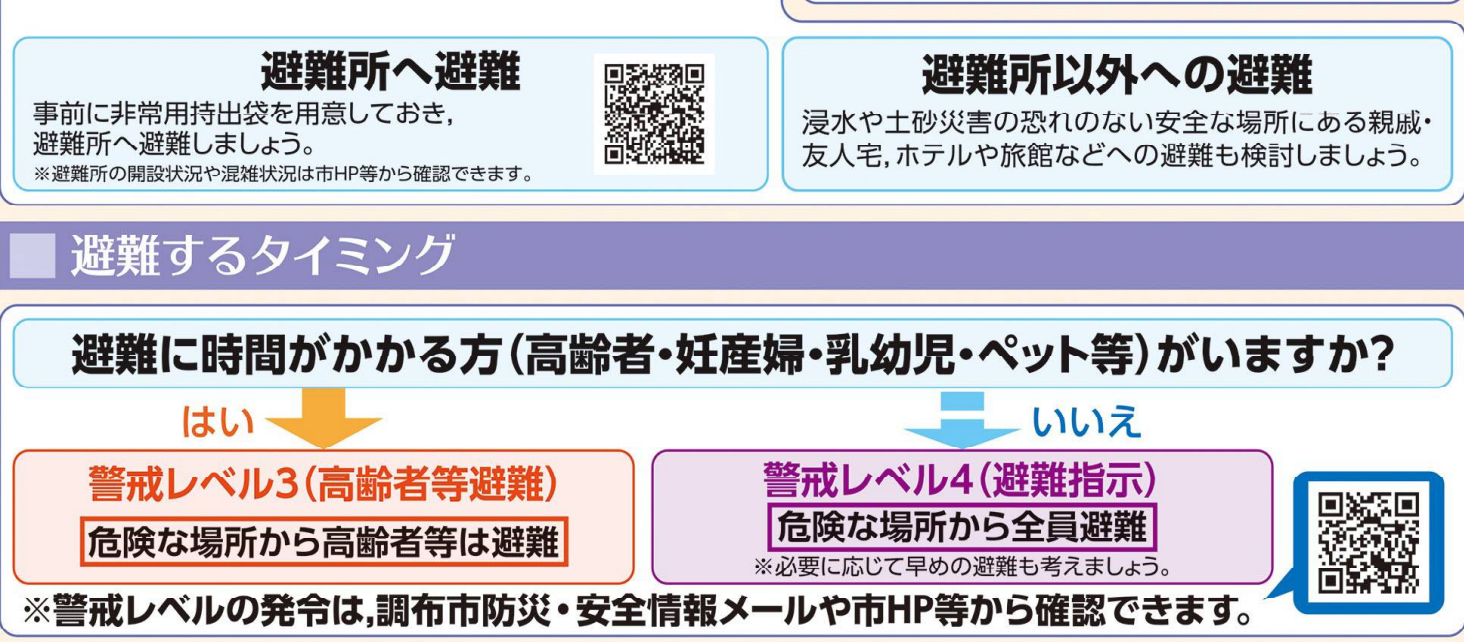
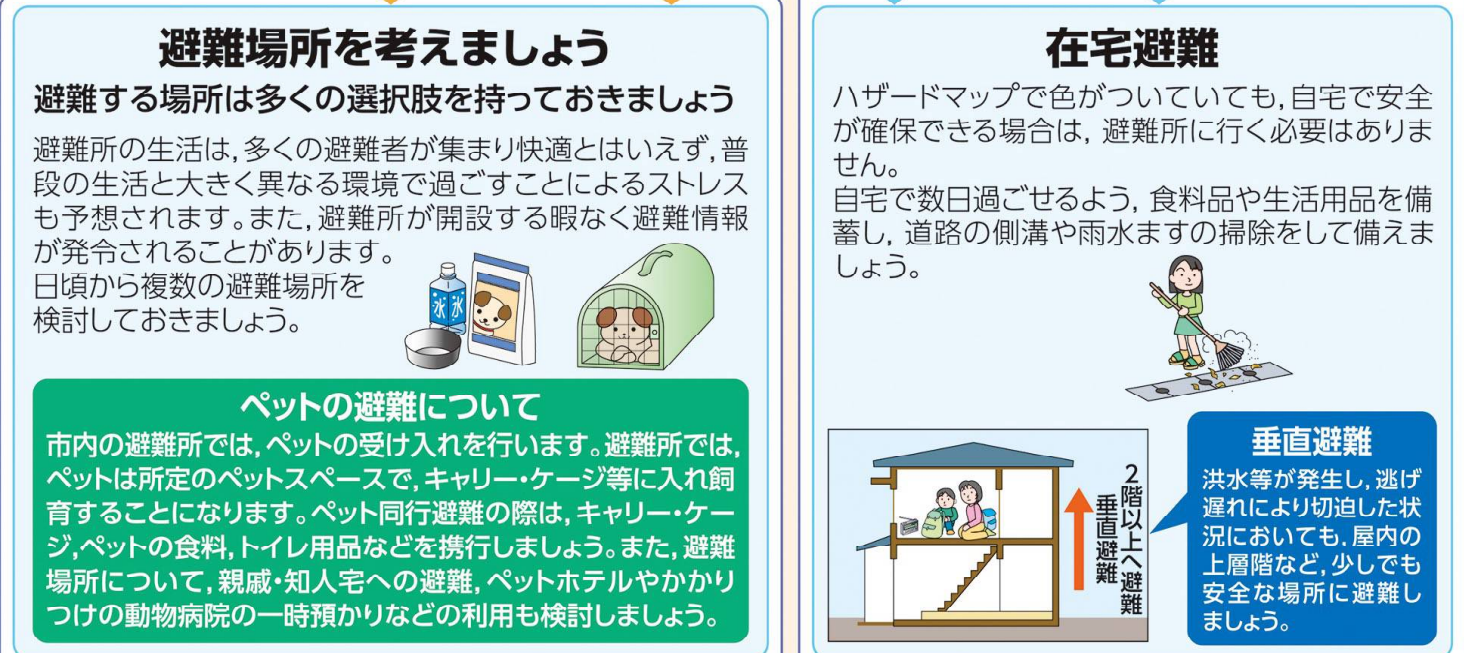
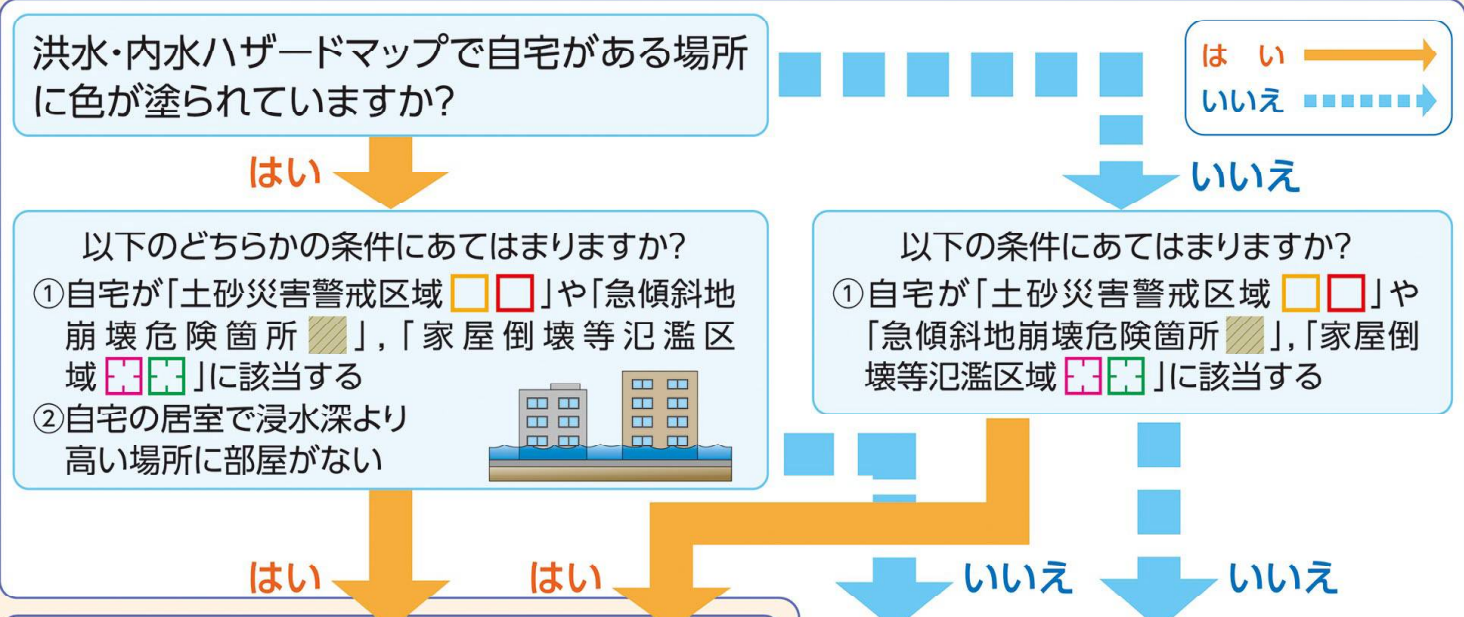
### ハザードマップの見方

#### 土砂災害のリスクを確認するには



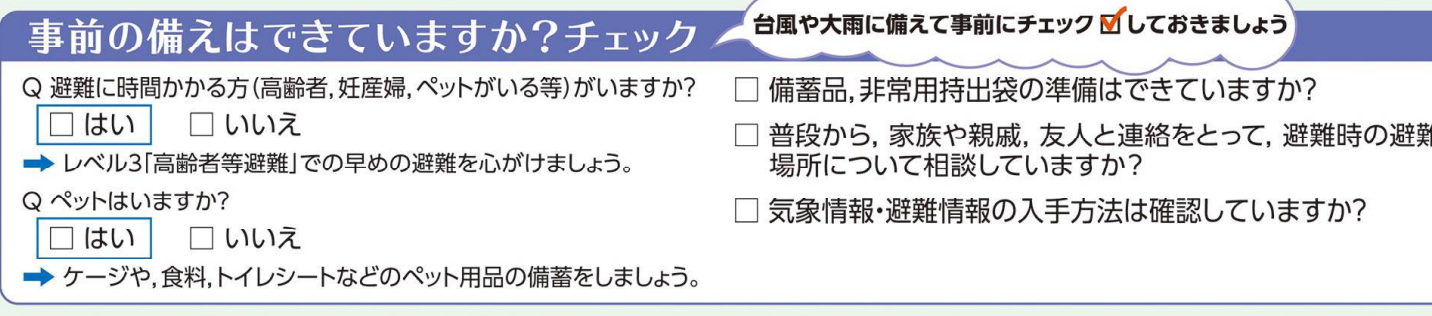
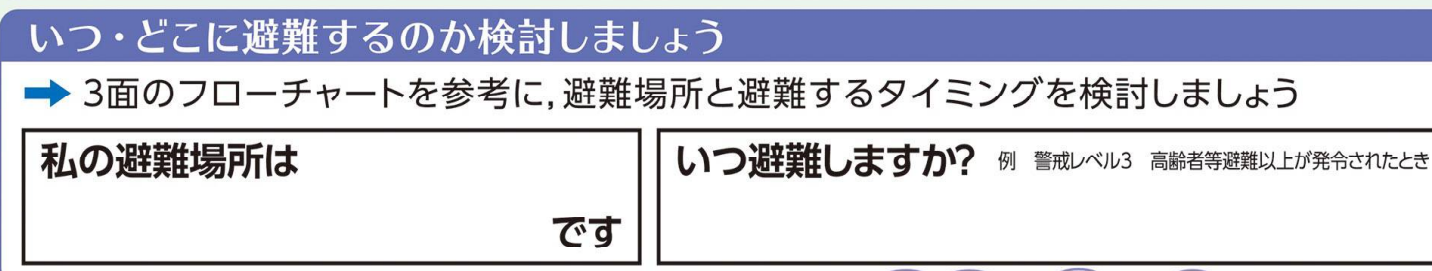
## 2 いつ・どんな行動をとるか考える

### 避難場所の検討



## 3 ハザードマップで確認した内容をもとに、風水害時のマイ・タイムラインを作成する

### 我が家のマイ・タイムライン



### ハザードマップで確認した内容をもとに、風水害時のマイ・タイムラインを作成しましょう

警戒レベル	我が家の避難行動
1	(例) 気象情報・ハザードマップを確認 □ 備蓄品、非常用持出袋を確認しておく □ おいちゃん・おばあちゃんに状況確認の連絡をする □ 携帯を充電しておく
2	(例) 気象情報・ハザードマップを再確認 □ 鉄道やバスの運行情報を確認する □ 浸水想定区域外の親戚の家に避難する
3	(例) 車を避難させる □ 避難の前にブレーカーを落とす・ガスの元栓をしめる
4	(例) 避難を開始する □ 避難所に着いたら、親戚に連絡する
5	(例) 避難完了 □ 避難が間に合わなかった場合は2階に上がる

## 2 いつ・どんな行動をとるか考える

### 自宅できる風水害対策

#### 発災前のできる備え

**自宅できる**  
土のうや排水ポンプの準備  
いざというときにあわてないために、事前に土のうや水のうを準備しましょう。半地下構造のお宅では排水ポンプを準備しておきましょう。

**側溝・雨水ますの清掃**  
雨水ますの取出口が落ち葉やごみで詰まること道路冠水の原因になります。普段から雨水ますの清掃にご協力ください。

**携帯トイレの備蓄**  
災害時には、トイレが使えなくなる可能性があります。携帯トイレや簡易トイレを備蓄しておきましょう。

**家庭での備蓄(在宅避難に備えて)**  
ライフラインの停止に備え、数日分の食料(火や水を使わずに食べられるもの)・水の備蓄品を準備しておきましょう。

**非常用持出袋の用意**  
懐中電灯・携帯ラジオなどを非常用持出袋(リュック等)に入れ、玄関等の持ち出しやすい場所へ用意しておきましょう。

**地域で協力**  
普段から地域での助け合い活動をししましょう  
地域の一人暮らしの高齢者や身体の不自由な方などには普段から気配りをししましょう。

**地域での避難訓練に参加ししましょう**  
地域の避難訓練に参加するほか、ハザードマップに対する理解を深め、地域防災に関する意識を向上させましょう。

#### 台風・大雨 当日のできる備え

**自宅できる**  
家屋の浸水防止対策  
洗濯機やお風呂場の排水口やトイレなど思わぬところから下水が逆流することがあります。排水口やトイレを水のうでふさぎましょう。

**地域で協力**  
避難の際にはご近所に一声かけましょう  
避難するときは、2人以上で行動し、近所の人に声をかけましょう。あなたの一声で避難を決定できる人がいます。

## 2 いつ・どんな行動をとるか考える

### 情報の入手方法

各種コンテンツは二次元コードから登録できます。

**スマートフォンやPCなども利用して多くの情報を集めたい**

**調布市防災・安全情報メール**  
気象情報や、市が発令する避難情報・避難所開設情報などが入手できます。  
登録方法: 登録用Eメールアドレス c.bousai@chofu.jp に登録メールを送信していただき、自動返信されるEメールから登録ください。または、右記二次元コードを「バーコードリーダー」で読み込んで登録ください。  
東京都防災アプリ: 東京都公式の防災アプリです。マイエリアに登録した区市町村の気象情報、避難情報の自動配信など、防災に役立つ情報が入手できます。  
調布市の公式Twitter / 調布市公式LINE: 災害関連情報のほか、イベントなどの情報をお知らせしています。  
Twitter: chofu\_shi  
LINE: chofucky

**調布FM (83.8MHz)**  
台風情報・緊急時の情報収集には、調布エフエム放送83.8MHzを活用ください。  
●パソコン Simul Radio(サイマルラジオ)からアクセス  
●スマートフォン Listen Radio(リスニングラジオ)アプリを利用

**ケーブレルビ J.COM(地デジ11ch)**  
災害時には、番組画面に災害情報が表示されます。dボタンを押すと地域情報を確認できます。

**防災フリーダイヤル 0800-8000-903**  
防災行政無線で放送した内容が聞こえづらい場合は、防災フリーダイヤルで確認できます。  
防災ダイヤル 042-426-4511  
避難所開設状況や要配慮者等避難バスの運行情報などが確認できます。

**キキクル・河川ポータルサイト**  
キキクル: 気象庁が発する大雨による災害発生危険度をリアルタイムで確認できるサービスです。数時間先の災害発生危険度を予測することができます。  
調布市防災河川情報ポータルサイト: 市内の河川情報を確認することができます。各河川の観測地点のリアルタイムの推移状況や定点カメラでの様子を確認できます。

## 2 いつ・どんな行動をとるか考える

警戒レベル	気象情報・避難情報等	河川情報
1	気象庁が発表 早期注意情報	水防待機水位 多摩川 4.00m 野川 - 仙川 - 入間川 -
2	大雨注意報 洪水注意報	氾濫注意水位 多摩川 4.30m 野川 2.20m 仙川 1.56m 入間川 1.21m
3	大雨警報 洪水警報	避難判断水位 多摩川 4.30m 野川 - 仙川 - 入間川 -
4	土砂災害警戒情報	氾濫危険水位 多摩川 4.90m 野川 3.53m 仙川 2.73m 入間川 2.11m
5	大雨特別警報	氾濫の発生 多摩川 - 野川 4.41m 仙川 3.90m 入間川 3.02m

↑警戒レベル4までに必ず避難↑

**避難判断水位**  
水位状況  
定ポイントの様子  
水門開閉状況

## 2 いつ・どんな行動をとるか考える

とるべき避難行動	避難手段	移動時の注意点
<b>災害への心構えを高める</b> ●キキクル等で今後の気象情報を確認 ●ハザードマップを確認 ●避難場所・経路を確認 ●マイ・タイムラインを確認 ●非常用持出袋を準備 ●携帯電話を充電 ●家族の今後の予定を確認	徒歩 公共交通機関 車	<b>避難移動時の服装・持ち物</b> 移動時の服装 水が入る動きにくい長靴は危険です。履き慣れたスニーカーなど、動きやすい服装を着てください。 非常用持出袋の準備 ●ヘルメットやヘルメットカバー ●高圧なリュック等 ●前後両面に反射材を貼ったリュック ●防災用ヘルメット ●ヘルメットカバー ●ヘルメットカバー ●ヘルメットカバー
<b>自らの避難行動を確認</b> ●最新の気象・交通情報を確認 ●ハザードマップを再確認 ●避難場所・経路を再確認 ●マイ・タイムラインを再確認 ●地域住民同士での声掛け ●河川ポータルサイトで川の水位を確認	徒歩 公共交通機関 車	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> ●高齢者等避難に時間がかかる方は避難開始 ●避難所開設状況を市のホームページで確認 ●土砂災害警戒区域や河川近くにお住まいの方は避難を開始 ●河川ポータルサイトで川の水位を確認
<b>危険な場所から全員避難</b> ●安全な場所へ避難を開始 ●避難先までの移動が危険な場合は、自宅内より安全な浸水が及ばない場所へ移動	徒歩 公共交通機関 車	<b>避難手段の考え方</b> 避難は徒歩が原則です 車で避難すると、渋滞や道路の冠水により車両が動けなくなるため危険です。また、緊急車両の通行の妨げになり、救助が遅れてしまう場合があります。 ●要配慮者専用の駐車場 原則、避難所に駐車場はありませんが、一部の避難所では要配慮者専用の駐車場を用意しています。早めの時間帯に避難し利用してください。 ●車両自体も避難を 早めの時間帯の避難に限り、一部の駐車場を利用できます。事故に限りがあるため、民間駐車場の利用もご検討ください。 要配慮者専用避難バスの運行 市では、多摩川が氾濫した場合に浸水が想定される区域で、市内の各拠点から避難所へ向かう要配慮者専用バスを運行します。 ※同伴者は1人まで。状況により運行しない場合もあるため、必ず運行状況を下記二次元コードの市HPから防災ダイヤル 426-4511 で要確認
<b>命の危険 直ちに安全確保!</b> ●命を守るための最善の行動を取る ●身の安全を確保するため、ただちに屋内の上層階など少しでも安全な場所へ避難	徒歩 公共交通機関 車	<b>要配慮者等避難バスの運行</b> 要配慮者専用避難バスの運行情報はこちら